総合く、異様陛下に思ること中鮮一の御旅にも拘って御柳郷旅にしく C经偿款资盈利增心研查化方。 失事、偿缴中格、大野政务稳定人、自由主人系统 3 维存设计事员设施部的推荐与违规规则的现在分词 "我会会说呢?"我们是我们是一个人,我们就是一个人,我们就是一个人,我们 人、川洋島子夫人以下中族院参議」では京城に、供しなった。生に年成

牙城御發、溫陽に向はせらる ら作品を献納徳壽小學校か 朝鮮館見用ナロコリ、テマ一揃い

《由上げた光学の選手会立士學校』になり、同校長士育官太郎氏は

りを受けてせられつ、一路温料に

南京三十八旦司盟] ニナ八日子 | める射戦を浴 (時二十分語表質品那中學楷華) 敵二機を潰走

関新に田蘭した〇〇部院工兵隊の

|十入日夕刻釜に洪潰第町の黄優、家の緘輿に算を贈して大別山山中に先的城跡||戦作業と相旋つて、【南京二十九日前盟】 我が中野都

|| 観居し潜山郷回の機を観ひつつた| し逃込んだ酸は、三々伍々各地に

鐵道局機構改革 工務課を廢止して

は岩崎圏で軍権と見るで猛烈に連一権日本の政権の関係に対し、 の海車機が安暖上空が個類中突加 なれと、続ける壁に ことばかり料 米砲艦々長 銃創を受け死亡

東久邇宮妃殿下京城御出發

江上にある記憶ッツィラ親ド の如く確表した |二十八日肖下県子||十八日河盟] アメ

逃亡官兵取締り法 先づその手始めに工務點を際し、する既政問題を中心に打合せを混め改革に着自研究を進めてむたが、具法の一部施行並に特立領域に関

れに代る保線、改良兩線を設け

げ、今明日中に裏跡を終へて来る

司法官異動

際館道局長は就任以來部内模構|拓称、大融両省との間に國家總面

は伏島京城改良事務所長を任命し

大野總監二日歸任

事變第二回論功行賞

- 目前に發表

の見込べで、陸軍関係二千二百餘名、海軍関係六十餘名で金 我動車を製腸される武職技術の勇士に第一回授章と同様 に上るものと見られる、なは今回の發表は中支方面關係の分

大地玄黄

観音時の國内使用禁止令用つ べからず。 來るべきものが

以外の軍職も思賞に興か刊る提供である

か多く上海戦争、南京攻略戦争

一致の不足はこの程度の事で

それが東亜盟主たる大陸民の

離野報國際、七月七日を期し 「それで、何も間にお言傳はなか」 つたかなるいつ来いとか、いつど

銑鍛鑄物間限 追加指定

丁八品及び鎌釘、金絹、菓子器等

で、商工者では三十日附商工省告|針』と題する論文を揚げたが、ボ

ポリット氏器名の『イギリスにお

「武語」前工省では戦略の軍事 一てその緊急を壊化するとになった。「大力・打し人」 | 加指定し、七月一日より原則とし

地方無部に呼びかけ勞動無の チエンパレン内閣打倒

時的のものに非ず恒久的国

世界革命の段階 ペインの赤化こそ

莫府執行委員會總會 對歐洲運動方針決定

> 女御足紫を照はすのも、お気の変 た、仰せられました。わざり

本日朝夕刊十六頁

非に後である。一昨日も、昨日も 胸が用なのである。

明日何刻頃にお何ひいたすからと

南部一番に亘る支那側の大掛りな来した外側気育理の神祭頭として

謙

海音寺潮五 太郎郎

【ニニーヨークサ八日河盟】二十 雨昌一帯に亘り 大掛りな防備 外國武官視察談

荒井のお乳 電本局一〇〇四

安農附近に敵機現る

一機を見事撃墜

八日子一命中院後はメンノを爆戦し黒煙に「戦出するガソリンの白煙に包まれ

電話龍山七三一

推嫌の我が誰の影響。脚と「地中」地模でよって電視行ってまる。 かくを整防近と第を集団まり、学生、「の機能官・現長されたものの如く」

ない場合して行った。更

金の部準を受けた機能を操つて無 一般首をめぐらし逃走岩崎被は十般 が、この有様を見た一番機も除て

大運河決潰箇所

りあに店品姓化店職ト

版大・曾商業三・京東

異常なる變動を來す 『府を繞る外交關係 -大使も更迭に決定

、職属の途につくこと、なった。なは獨一時間の。 對支力能の變更

に対して表文が大使の本語は立たいが、ディンである。後年の第一版中では上す人自シッタが、してのたちのでは当まれた。ことに日本を最もよく得る機能である。 「大田の歌」 歌奏と、「大阪日に出すって変化してのたが、ことに日本を最もよく得る機能では、「大田のでは、一大田のでは、「一大田のでは、「一大田のでは、「中では、「中では、「中では、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のいいのでは、「田のいいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のでは、「田のいいのでは、「田のいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のいいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のいのでは、「田のでは、「田のいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のいいのでは、「田のでは、「田のでは、「田のいいのでは、「田のいいのでは、「田のいのでは、「田のいのでは、「田のいいのでは、「田のいのでは、「田のいのでは、「田のいのでは、「田のいのでは、「田のでは、「田のいのでは、「田のいいのでは、「田のいいのでは、「田のでは、「田のいのでは、「田のい

| イスに静楽中であつたが二十八日 | ととてベルリン外突撃には今後の方を通告した、尚大便は過酸來ス|| 触发大便の出熱を通告した直径の

ベルリン陸選、一ヶ月以内に路南一支船大便舘の動向に往視してゐる

揚雲付を外蒙部

亞州司長に任命

厦門二十九日同盟 我が厦門樓

二十八日何盟1 二十 | 軍機助をもつて単にフアシズ・ からの茶電によれば一颗と心得てあるが、ソ聯邦はる

厦門在留邦人

好符に追はれつ。

(れることが出来た、九江を起點|の乗客は大部分が発持ちや官吏の 護れ我等のる※防空演習始るま つ準備訓練

あるが、一般民衆も之に呼屈して ある 「要するに応し日、第二日の聖倫訓 「他の日席を、器成して 要するに応し日、第二日の聖倫訓 「自動車は常に前風作器

家庭の用意を充分に

と銃後へ傳へて吳れ』 汾河渡河の高田上等兵(京城)



ガソリン買溜め

十五軒で一萬リツト

戦時下國策に沿ふて半島でも内地 | つたが、既報の如く、京警消費奏 | 賈闓めてゐる者があること

魔木綿とお別れ

國策線へ 愈 よオー

ルスフ時代

津電話] 廿九日午前一時ころ

東京地方豪雨 漫水家屋五萬戸

一面十時二十分復動した

るり 三十日期

武陵上空で猛爆撃を取びしてゐた

に、父母に

ルピン廿八日同盟』モスー 不時着陸

ツキナ機

剤

18

一匹の子供兄弟が昌慶苑へ

天氣豫報 (30世)

開北北乃至東

部成北東乃至南 成南北東乃至南 が繋がは が繋がは が 仁川の潮時 (3月)

り 贈 油器ウリー ゥ 物 ङ illi 髓黑平三杂本型

波止場 K-コレアビ<u>ム</u>回コ

本院本眼科にて檢眼す

◇検眼◇ 職科科法學界博士祖先生擔任けて正正 適に限力を検査して上すます 三十餘年間の古き歴史を見って教練 ◇III(全元 なる技術と特別な機械を定備して弊 加工場で正確に契約されて上げます

京城瞬前 セブランス病院

セブランス眼鏡部

子峰基順

古全鄭趙

奇草重 膧

本

所張出鮮朝社會式株油醬田野

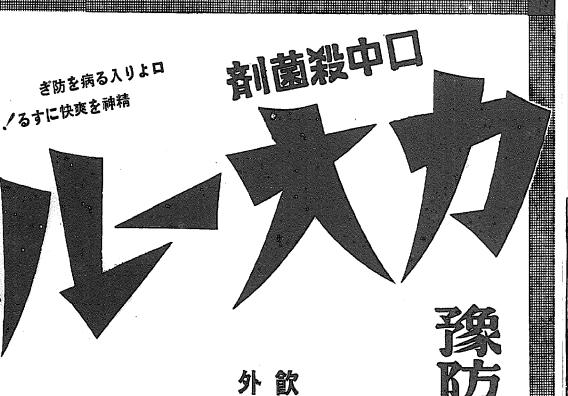
檢眼無料 (學生に限り)

| 中郷三 | 旧像而病氣ノ虚後生不相叶六月中郷三 | 旧像而病氣ノ虚とのが多水眠致候間此段御通知申上候がの水眠致候間此段御通知申上候がの水眠致候間此段御通知申上候がの水眠致候間此段御通知申上場が、

京城計作権町二C三番地 女人植代 科佐健代 女

李岡二 內 内科醫院





食の後

疲勞倦怠

9

(2

居

3

等

心身各機能に活動力を與

爽快にする懐中常備薬です

ある病菌を口中にて豫防し、

ア大ールは特に夏季恐るべ

き傳染力

低下せる

神を

め切

用効と劑配 問顧劑製

健胃整腸劑を配合す **淸凉劑及美音劑を配合す** 下纲腸カタル等に鄭脳朔は殺菌州と相協力してこれを治療すどつて胃を健全にし且つその消化力を亢進し食 慾 を 増 進ぜしめ 、奮劑及强壯劑を配合す

回復旺盛にし建盟罰と組俟つて肉體の環肝を計らしむ 從つて心身の無 勢 池 衰したる時には各 機能を周騖せしめ気力を

舖

合株 社式

安藤 市日

井 筒 堂 藥 品

部

京

本橋區水天宮前

ロ中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を作らす。 中一殺 諸一劑 を 配合す 特に惡疫流行の時、 特に惡疫流行の時、皆樣の健康保持の爲常に二三粒を服用して病氣に罹らぬやう に御愛用をお 炎め致 します

定価(人) 谷の屋 (人) 本の屋 (人) 本の屋 (人) 本の屋 (人) 本の (

独上等条銀投稿 独上等・十二國五 四分目 二等・十二國五 四分目 二等中 十二國五 海上紹永毀カスミ朝 三 間 第二

坂井耳鼻咽喉 京城本町 一丁目入口 體學博士 坂

· 商 皮外 。 同 科科

動 産 株 式 會 社

文店 { 照城、延安、海州、長湖、平壤、平壤大和町 大店、 { 案後、水原、闢州、大田、永同、大邱、釜山 下田、京田、 同本町、 同本町

るやうなことになる。

ビや吹出ものを、揺らへて をしてるのと同じで、ニキ

取

京城府明治町一丁目(交通所創)

野秋岡商會

本店

京城府南大門通一丁目十四番地

ーム」をぬっちや、ヒフに蓋

これ迄の様な「厚いクリ

時なのに、 「顔の脂」が、

これからが、

一年中で、

いちばん出る

電話本局第二四九八番

目録子んで送呈す

大 壽 別 和

ためにもお化粧にも、まるで違うら、厚みはない。だから、ヒフとれには、石鹸分が入ってない

京東部品類東京

第四年

2-73

A STATE OF THE STA

四中设面到

さん』が昭和の今日再現した郷でこれもな時世からではこその欧手拭といふいでたちで華かなり上任年の江戸時代に於ける「伸出

いいのだから、タクジーなどに比べ安上りだし、これで多少なり

ロガソリンの節杓が田来れば何より結構な事である(葛頂は山 一家いものがある。しかし市内を走つて廿銭から四十銭程度と

原音及の「記号及大佐は二十五日」の質が急速にあがりつよるの質問を通信とは認識を日出席した経済時 及に題むをもつてをり、内部一知

食盆に開かれた大日本國別組入食 とは北壁に あける國際の 活動狀

【編南】去る十九日東京九段軍人一脳任したが四大会で注目されるこ

本部でも大いに期待

ったので、仕九日から開発させる事になったが偉夫は縦心法被、 の復活工作中の處、廿八旦新華十二と越いの法被の俥夫が田來上

海州」ガリリン節約時代に乗り海州署では、市内に人力車行落

を切開しカーゼにワセリンを維布しより下方に長さ五分階に三分位

して詰め込み穴頭の臓を吹きせて

と聞き早速阿蒙に呪けつけ、二三 七金仁昌の忠孝仁漢。言「何れも

日で全治するからと同女の局部図 最名一が月超不順で苦しんである

が回署では傷害罪として験部する。

純情なレフラ

海州に新車勢揃ひ……

育した器のみが死態し、一は母様

といる命現象にので同地質研製造 が種付けに對し一般の連腕もせぬ した繋が顔を造り始めて一室に倒

する恐れあるものとすれば徹底、何れにしろ他に傳播せしめてその経過を調流せれば

完成 全 圧傷器師行脚の途中去す

五日至南欧川郡崇仁面長仁里二二

【平壤】無先左衛營師——京城府

人妻に荒擬治

八力車の復活

登録中或る一室に扱って四壁場に

程度適地として古い歴史を有して「現象として略ざれてゐるが、遺産 のこが今春の宮廷教立に供する例」環技師の小竹月氏は

決壊したため消人の操作物被害は

の南側は淡水家蔵十九戸、批説は 甚大である、なは延吉布御哈通河 徒歩連路してゐるが微線の抵縮は四日午後から彼崎、延吉敦化間は

【延宵】既報一同島地方には去る

間島の水禍

甚大な被害

商人近に近は添く不通になったが

敵陣突入の荒鷲

小峰大尉以下 勇士の人柱

悲し原隊へ喪の凱旋

算である

偽醫者

【大邱】安児都豊川面英山鍋は置|始まつて廿七年以來の不可思議の|

飼育蠶に奇病

上簇中の死滅や産卵不能のもの

慶北當局で大狼狽

鮮米の満洲進出

貿易協會支部の話

一般することになると相當な一班するブライマリーに胸を蹴らせ

ながら壁を磨いてゐる

红道試合

惠まれた絶好のチャンス

さて問題は算盤・結局ごう彈く

すに至った、高州における自未の 銀貨し、在浦邦人の生活を着やか の観入を仰がわばたられ蔵目にあ 、 田のら小賈三千飯で十一間八十鶴に 「陰略されてめるが、今後は朔頼栄 った

淡田野しく蟾蜍別に直面して、つ されてゐる現狀であり、このとう 米の輸入が社路した上、北支への一米は内地、中、北支へ大起輸設出 **個人された上海米によって、** バラ とれてるたが事題以來上海 にあり、かて、加ふるに脱靴の単っらず實際問題としては至難な事情

米相当の一种語となり家庭経済を含し物制するか?相同領域期間中だけ ひに在庭米不足となり、かくて白 米の最高標準関係の公定問題さへ一面の問題として登場することにな / \たる未價の無路を如何にして

蠶種製造用の 現在満洲における自木は七月半 現在満洲における自木は七月半 にまでがやつとだといけれ、殊にまでがやつとだといけれ、殊 上る一方であり、この表館状を 未敬組合にこったり観ぎかけてるしてをり、小覧値になると十三冊が大弦が全閣して館末も貫い者してをり、今覧値になると十三冊が大弦が全閣して館末も買い程している。 ところがこの標準に楽じて早くも見られ、深つて卸値で三半抜十 ところがこの標準に楽じて早くも見られ、深つて卸値で三半抜十 るから優に引合ふ器で、殊に朝一サイド階で卸そうといふのである。ない模様である 場に艶せつけると自殺とは貞本な一夫31十四日年後から彼松連称を要員がおっとり刀で北部里の現一各部落民が謝奈修理に努めた結果

三井で買占め説

|る、即ち未数組合員に二ヶ月位の | て未だ三井の思ふ鋸にはまつてあ 米数組合にこつそり聞きかけてる一食を頭じて取引する方を停眠とし 業者は直接取引意見 一が、小資本の禁者は二ヶ月位の金 村は掃ふとしても資本を施する限

貿易協會は大乘氣

も錦米を除入して米僧院員の鏡生活に弁成を感じます。どうしー實際問題としてから具腕して

韓軍と全衛律軍の承級道式言は背 は目下火の田とやりな様古をつよ 彼に乗ってこれを与出行事にする 公康く清洋軍も延歸を期して兩軍 月十日清津武徳原文河道場で整行 津軍に凱歌が上一にが武道製隆の が精神に移動する前試みられた補【清神】昨年前臨北鮮經正事務所 とになり、第二回試合を來る七 清津教育總會 指揮に遺伝、今年ことはと意気

は二十六日浦項涓清徳小學校で食 員百三十名田席のもとに開催、 地数授 (手工科) 總貨、批評住 【清律】十三年度清散府教育總官 動納者表彰

被表彰者は矢の路氏 表質があり多大の成果を収めた。 烈、举者遇到寡不民小學校并相學校小西別每本天馬小學校并相 戀の鞘あて

同様した高号争つとを思い同女の嘘でレブラの根一同つどが作って

開始し、真固総及び朝田総は閩州 延吉、備井、朝原川、敦化各縣上

住所を探したが判らないところか

ら気が製になり自分で自分の脛を一部工事に努め、延吉開門間は二十

り磨扱列車を田し、流失個所の復

子園に上り、延吉上型芸品的が一きカフェーの女給根玉閣との解わ 方姜龍俊(て)は廿七日午後七時過 て行方を暗ましたので北条山岩で o l 寸五分長二寸の重傷を負はt 句短刀を掘つて左右へ突きたて飛 【釜山】府內草梁町一〇六八類美 友人を刺す

| 中雄に突入、自爆し紅池に戦光を 遂げたわが強の荒ち山山部球小師 することになり、質問の許可な出 舞台の闘場がなく本格的な劇や百餘名であるが現在演律には本百餘名であるが現在演律には本 内部項洞二四二に大和陽弘を建立 【清津】大和劇場株式食証では佐

題)に勢行された(寝頃は凱旋した英 日午後二時から原除権約取で歴火 **原が列車で造族、単官氏、各原位** 骨は、廿七日子後十時四十分○○ 大闘(埼玉縣貞守)以下〇世の道|で樫伽も施抄したので二十五日 **針側宗から頗る期待されてゐる**

部生代表、等多数の悲しき田迎へ

を受けて認識したが告別式は廿八

【奉天】前州地行協食主催の全流 极第二歸友丸本夫長神尾参古 ~ 【鐵南浦】廿六日朝入港の大和朝

全滅グライ

中船敗修理中闘つて海中に臨落派は廿七日午後一時頃日復神に配角 大和組で目下提査を譲けてゐる 死題は場らず船は廿八日夜出稿 こに質味病敬証し、市民を職慄の 奉天」に朝の奉天は防疫陣を見 霽天に惡疫猖獗

れ分刀で自殺しました。といふのしさでと火を買く受物と共に頭は地しの各支部の若い官員達は大空に飛び込んで、『只今弟が妻が小嫁は』受機機関部に顧りを受けるでこれ。官を目指して羽原、奉天、大連等

啓を目指して新京、奉天、大巡等

清津に赤十字病院

ほ、決定の報に府民大喜び

十度位の女が統否器の保安保に遠の本銀に編建な場群を放行中不幸」れることになった。この時れの大

社権近の空の職職で顧司令衛立場」いよ今秋九月廿四日和東で開催さ

【統管】 廿八日午前九時項平院三

要戀しの發狂

パラチフス、天然道、デフテリア 中四十九名は赤柳殿岩で、ついて 脳中に巻き込んでゐる、廿二日現

役員會は放武師元帥夫人能婦子 地を繋び小庭島に送るとになった ラが市外霧田里の松林に単企つて **党し廻るので登祭器では近く根據を閲要し、市日ともなれば市場を** 毎日邑内の家庭を建り食事や金銭 【統督】最近四十名あるりのレブ

レプラ狩り立て

| 様は臨係方面を大いに存ばしてる | 見られてゐる

牛島國婦の活躍

とはと決定した目の本紙母紙の報

く府倉を召集し、臨議するものと

あたがいよく

本年度清水に質型

に話録も

高されるので何でに近

緑を呼び、具體化の目が得たれて

の便宜を聞られば折角の赤王宇病

「清津」完備せる野族機関に乏し一る。病院の敷地としては前田前府一を認め今後の活動を期待してゐる

敷地物色に一苦労

□ | 原郷水南面の住友林楽所経資林で 間伐露習會 [成興] 歲

成じくする

大好評の 五〇セン場二本入化粧的 赤紙包大場 ニホス化粧函 あ寄紙包大場

2本10人

7倍に溶いて名上る飲物ですから 50錢壜 2本が サイダー1 打分の天量に當ります

爽凉•臺鵬 滋强飲料

悩みを解消の

物の混化がよく、規則正しい便通が に、続けてゐると評價になつ 的で、続けてゐると評價になつ 的で、続けてゐると評價になつ 的で、続けてゐると評價になつ 的で、続けてゐると評價になつ の組織をひきしめるので、自然と食

植物

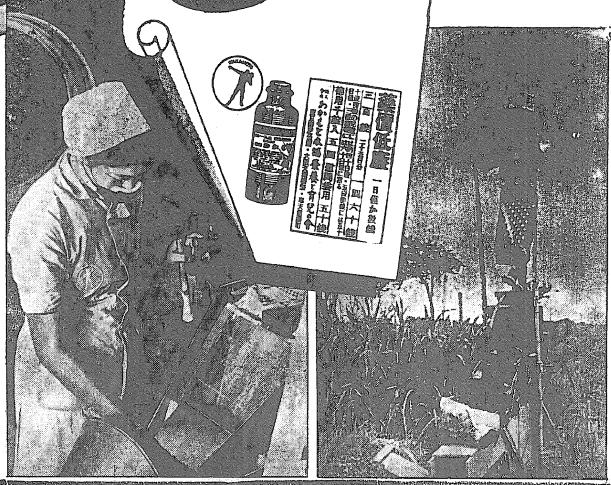
作場人の法律

思しく動物する単ドに立つて勢後に

一で、その解心の活作用で間別は第一で、その解心の活をといよい配があります。これをいくには四カかるとの常用が第一で、その解心の活作用で間別は第一で、その解心の活作用で間別は

やしい貸しさを疑つ事が出来ます。

歴史者さを保つ



新鮮な活力を維持す

何時も新館な添加を維持することが出来せす。と、保証の時間が火いので、鬱力の消費を補給の平衡がとれず、脾氣、燥人病、結核等の病氣に罹る人が必くありません。さうで、方が無わかもとを常用されれば、鬱門の新陳代謝を活潑にし、同時にビタミンBやアいふがが無わかもとを常用されれば、鬱門の新陳代謝を活潑にし、同時にビタミンBやアルスがが過かられば、鬱側は左程設しくはなくても不規則で、保息の時間が火いので、鬱力の消費能過のがは、鬱側は左程設しくはなくても不規則で、保息の時間が火いので、鬱力の消費



世の解と呼ばれる不思議な病気が 能行ります。壁い配響、煙点、眩 響等が譲くうちは、相對重い神經 が取って出るのですから、平生 足が取って出るのですから、平生 足が取って出るのですから、平生 とが取って出るのですから、平生 とが取って出るのですから、平生

强度労働の力を造る

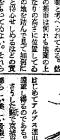
野時管御での工場では、強度労働が要求され、勢ひ過勢の食め健康を占え人が多くなりますが、特に輸入にあつては世野上との害を疑ることが多いのです。工業都市大阪の衝撃が試験しました派、駅用した人は渡れ方が少く、過券から起る結核其他の病気を防ぎ得を訴めてなく、労働の能率を増す上に著じい効果があるといふ事がわかり、工場跡学者を許りでなく、労働の能率を増す上に著じい効果があるといふ事がわかり、工場跡学者の保健剤として推奨されてをります。(昔に言るを80目前月に置する食物質ないのです。工業都市大阪の衝撃時管御での工場では、強度労働が要求され、勢ひ過勢の食め健康を占え人が多くなりの保健剤として推奨されてをります。(昔に言るを80目前月に置する食物質和な物質用かからご乗る食物の保健剤として推奨されてをります。(昔に言うを80目前月に置する食物質和な物質用かからご乗る食物では、大阪のは、

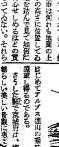
これは城大野院内の理整館で

たとよる残壊が直続色にほのめき

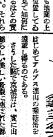


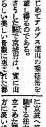


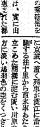


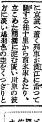












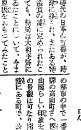




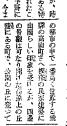
瓶一に家一

能萬に容美

七源野天店商源近青岛市中华。























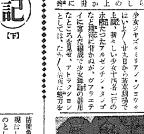












パステルにも特異の境地

一若劇に上演一 少女ジヤズ



とせか生を美然自 ぶ叫は家容美の界世

な肌を常に引締めて

洗頭後の予マコロンで地

焦けの原因 となる

1 過 拭'度 Ø 脂 きとり常に 浸ませたもので 出後の予でつのとを

糖

! け輝よ肌素





常限が

納會切迫

| できなって前上後 | できないかと見られ | できないがと見られ | できない | できない

○桑野健治商店 朝鮮原用所来數量用員 自い相場を派すだろうと注目されてるたが果せるから九年に一関八 て次十一歳と以降するやなりを特別を 味める風荷下に出現とした今時間 味める風荷下に出現とした今時間 に取け時へつのたり植門「本に砂 から四千石像八定道みぞれが多条 から四千石像八定道みぞれが多条 から四千石像八定道みぞれが多条 から四千石像八定道のそれが多条 がら四千石像八道道である (200万年)。 100石度到100石度到 0石石度100石度到 100石度到100石度到 100石度到100石度到 100石度到100石度到 100石度到100石度到 100石度到100石度到 100石度到100石度到

は説けられないと見えて此中脚を見さめたら面白いたらうと表示が説が出して水水へまだって、海が流が出して水水へまだって、みなられるもので、大家方は強くしてあるもので、大家方は地でけてあるもので、大家方は地では、大なでも今の対すで低に、根がからとあるとするとのにしましまり、大家は大家のにしまります。

在1001年 OA LEMOADDO - 1981年 日東部剛學日里中前即可由門剛與中國司 所持續,本有關邦。 加立 一章 《本語與新越東越東新政府局等所謂的"自動特別 天元四天天新大生自在于大生國大台大型之前 大元四大大台大生国在日本中国大台大型之前

題の意味は言の前機関で創一直プロ技けか

激落す



文那事要 は今や留に

徐州敗退後兩者の反目激化 れとなり

と、國民政府より共産軍への軍役

【慶喜電話】二十九日確正たる[6] 人の所案がは判明したいが、兎に 角洋に法幣の賣付

ロノドン二十八日河盟』 再館館 | ホア・ベイシャア 腔相は近

駐支伊大使

要人初め官民脫出に死物狂

陥る

【香港二十九日同盟】當地に静時

って來たが上方政府機脈中製帛省 | 政總局の官吏が三十名和一

省明治可明目

商工省より發表さる

は何氏) 帝 (工兵監) 廿九日

東久適宮妃伝下蔵北 七時冊分京城等滑々任氏(京城地方等質局長) 成北に入らせられる

息

こりが少くなり、たいへん果になります。

₹五〇萬…!四人〇日

エフェドロ

チョッシン

政府出資財産の

が程度に知った。 おればなり 水まで御田郷へ申上行た ・ 頃から降り出した用 民の誠意だけでもこの ▲立つたり坐つたり落 れない様子だったの 面々も氣をもんであ 雨は延殿下

た、これを以て同二時半数な

MAKAM MAKKA

恐怖に戦く漢口

界に殺到

れその恐怖振りは影響

のありと言はれてゐる

Typhcia'

年固たる我決意

何ものも動かす能はず

口在留の

八引揚げ

ーヨークに送したAF 12二十八日同盟] ニ

同列車は英米佛場音画他に向つて漢ロ停車場を 米せた関係列車は二十八よれば、漢日からの外人

3外人二百十名がこれに 籍して

學校にも

街頭にも

危破な病酸は勤る癖に潛

メリカ人八名を含む外人。この列車には途中長沙 一日まで全員香港につく なされてある、飛込み

八百五十名、フランス人 (百五十名) |長別會での他に忙買さ らうと云はれる、同列 仕立ての列車で镁日を れを削さした後多分七 た問題のドイツ人類同 イツ人五十名に達して た後漢日に残留してゐ

FAR

のです。少しでもせきの微れなどの餘弱が協つしいもななどの餘弱が協つしいもないとの餘弱が協つしいも

既が見えたら、すぐチョッ

A

早期に與ふれば豫防によく

ないので無幣を選載してゐるもの

- お課建築保長技師 単係長を命ず ・ 小倉 反法 | 一

胜第二条是技师

交出こと 変作を始めて

安眠を 得せしめます

源店にあり 一円八十銭 一

味の甘い蜜剤ですか

を落るしく短縮します。 福過を軽く、且つ治療日数 脚しい硬作の孤度を減じて痕迹期には入つてからでも

ら小兒は 喜んで飲み

宋氏(京樂改良事務所長) 宋氏(京樂改成年八日入城、親務の歸途中八日入城、 祖田長次郎氏方に滞在、 祖田長次郎氏方に滞在、 祖田長公田保護連線 日本後二田藤連線 人們

比 (鐵道局保線骤第二 (螺道局保線課底務

◆ PP内利夫氏 (成南南梁 部以) 新任 接扱のため サカイカ (C)

To the second

「廿九日午後」「時より芝三絲亭に | 配搬されるはずである。 イギ

政友代行委員會

題に絡ぎる無情不安を一掃し

日濠取決め(第二次)

一兩日中に調印

最後の訓電を發す

京城鹼塩工粉主任技師

8ため四代行奏員は一盟と | 要望に思へたものと見られるが、

氣 神管 動 支

プアヤコー会のは、PRASMは名の条件、助膜、その他、PRASMは名の条件を発表的はの条件を発表的は名の条件を発表的はの条件を表示しています。 州をチミフシンに加へたもので、 無管支 チミツソソ

んその夜一同と落實つ だつたのが暗れてゐる 見ると一時期前までは 丁』と悲壯な面持ちだ

あることを選ぶること

て妃殿下が経南に御光

つと暗らし

圓滑なる運營を圖り

國利增進を庶幾

察兵よく敵陣奪取

"南關雍祐紗廠を暗夜に奇襲。

半島の小學唱歌を

兒童から募る

學務局の新企畫

病泳

内服薬では絶對に根治せぬ

淋病薬

て澄む

利 男

ij

する

時日には附ある根前すの出るが観りの出るが観りなります。

劉氏地である。

に彼仮の

一分間美髪法/
るので評判の

サイ 慰を破よか、 類しタオルではいて サイ 慰を破よか、 類しタオルではいて から、 ワカミ に きょせて 地貌に えり からか 窓 定態 計 徹

かに力を入れて頭皮を一分間ばかりマッナ

ージして形さい。

+

マカミッ獨特の弱力な疑摩的性能によっ

支那側誇大 に報道

滿支輸出で要望

北洋漁業問題の展開

代用藥 総封無し おほよの第七十八円類は自じてなし。和資本とは 11年期間の含有は自己でなし。和資本とは 日東知識の含有は自己のです。 日東知識の合名的は自己のです。 11年度には「日本のです」。

中・九〇 日銀) - 三円八十個 日銀) - 三円八十個 日銀) - 一円 日銀 - 七 円 円 - 一円 日本 - 一円 関語三田(一大八元 指表東京三五〇一九

U(III)↓ ヴ訔カケ

の能性新 料毛養力强

「「「「「「「「「「「「」」」」、「「「「「「」」、「「「」」、「「「」」、「「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「

サカミナは病院や実際記でも大砂時です。 神郎 でも大砂時です。 神郎 でも大砂時です。 神郎

井上博士・掛札先生

●髮の汗ムレ

・ が か か か け ユ ミ 性

●拐的脱け毛

●若禿・うす毛

●切れ毛・折れ毛

●毛生促進に

の折紙をつけた朋人未発見の神秘的組織で

十數萬の生きた根治 時には、 の発信者がある。 歌に治療をせよ。 歌に治療をせよ。 歌に治療をせま。

保定 (保定 (表記)

月三日(//

日 (京城)

捌

對 對 對

七月六日 (仁川) 七月五日 ヘル 月三日(

鐡 釜 道 鐡

月八日 (平壤)

明大 對

城

明大 對

主催

京

報 华鐵

社

在庫豐富

「アンチ・ルンゲン」は唯一回の限用の店住駅家に展用を上きている。 一般にします。とれは薬物におき、時間にしまり、他 た前炎雷が体内で吸收をした、その集役 た前炎雷が体内で吸收をした、その集役 た前炎雷が体内で吸收をした、その集役 が中和されると同時に体温は平常に復している。 北平的に耐炎留を探滅し、迅速、且つ耐症で、 で凝測のときす。といきにな過せず。 たの発行を取る。中間近く安 様本的に耐炎留を探滅し、迅速、且つ耐症 で、神郷の は、一型ので、との発行を取る。 ・ルンゲンの物 ・ルンゲンの物

リーグ未聞

は強地、酒井の躍打、雞致、

温豪明大に應戰する全京城軍の朴投手

他田 發男 (殖館) 八島 米雄 (府廳) 朴 賢 明 (遼信) 中島 正倫 (殖館) 此文 (京配) 誠治 (殖級) 中川門大郎 (殖能) 佐藤 雅三 (退信) 常夫(流銀

正紀(韓道) 首明(殖部)

明大野球部陣客 各 海 扇 野塚(代理) 尾 崎 ボイディン 組 田 市 市・ドイブ・フ 組 田 市 市・手・ドイブ・ス 海 田 市 市・手・ 治水 秀雄 (水子)

原生现的发生。 原生现的发生。 原生现的发生。 原生现的发生。 更有一种。 更有一种。 更有一种。 更有一种。 更有一种。 更有一种。 更有一种。 是一种。 更有一种。 是一种。 是一一种。 是一种。 是一种。 是一种。 是一一。 是一一。 是一一。 是一一种。 是一一。 是一一。 是一一。 是一一。 是一一。 是一一 井マネーチヤーと共に実征する 見せ谷瀬監督、尾崎郎支代理、 行ほはち切れるばかりの新城駅

> 陸第一戦を承る 傳統の釜山鐵道チーム

> > 御註文は書店又は本社

特價大提供日錄

明大——

オュェアー湯澤商店・オコェアー湯澤商店

東京大會の

般對學生對抗

入 選 後 8型四馬力

H型五—六馬力

昭和十三年二月二十四回発式

恐るべき階数

古賀(墨)田代、馬場

上競技

秘当學生對抗陸上競技

メンパー決定

明大 對 全仁川明大 對 京電 【東京電話】東京大会の各國

の確實を中心に、府庭は微観の大

新鋭味を見せたメンバー

称響長がカイロより暗想するを待じに対する正式指揮版は、永井事

期の理由は極東の事態が過減中招 | ち籤送する鎌足であったが、當分 來征する明大軍



明治大學招聽野球戰日程は都

「11•○○ 特價1•六0

日程變更

明大招聘野球

尿城各チ

ムの陣容

一戦備成る

絢爛豪華な大野球戦愈迫る

←後三時 明大對京電 ▲三日午後四時中 明大對府覇 ▲三日午後四時中 明大對旅道

中等籠球リーグ

一個へ破送するの

· 造山—伽門—名古屋——红机路

。清水一横濱斎港 (元山=リ名古展直航) 「西山=リ名古展直航)

无日清排学日元山三<u>目</u>

丸 大連四日 仁川七日 航船 長崎―三角常港

● 総正治は、 ・ 本品は不及神で中古れる。 ・ 本品は不及神の神のは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不及神のかは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不及神のは、 ・ 本品は不足は、 ・ 本品は不足は、 ・ 本品は不足は、 ・ 本品は、 本品

中古遊遊品!!

一日元山四日加亞六日

電話 九段 | 三三四四接替東京六四二二三 - 目光由岩田浦東吉日

〈日清津七日元山十日 首元山平自浦項芸百

+











赴主催の白球大給巻、京城でのF 無顧明治の來征を述べて二日の知

京城の四試合 番判決定



(全) (京)

七月廿五日まで 六月廿五日より

本には、 ・ 世別一日域南地二日 ・ 世別一日域南地二日 ・ 世別一日域南地二日 ・ 世別一日域南地二日 ・ 世別一日域南地二日 ル 仁川三日 大連五日 川東定川連延) (現在定川連延) 日銀度加去日金山太日 百個南連一百大連七百 銀南部十日 仁川古百

鐵店連合 七川岩

日 最適品 (制度などの) (の) 他で名 (の) 他で名 (の) 他で名 (の) 他では、 大 氏 海 用の (の) 中 古 品 (の) と で (の) の (の) で (の) の (の) で (の) の (の) で (の) ◎海戸黒防水布レンコート −等品五圓五十種

川ヨリ波郷直航

機理論中古四二宗会

サングラー・サインと

殿を掘または無駄髭の人は肉や

統石症及び即位の疑びのある人

の人、または気性、慢の

て食質りが多くなるか。物はよく職むことによって消化表から歴にかけてとうし、は食べ方に混意すべきである、食

澱粉消化の不良

野猫展、門下垂の人は

操 先 き と吹く原具 してみました

リーへと風鈴をならしながらずだ

に、対照に、お部屋になくてはな るるそうです、すだれには色々の 自かられてめます | 今 年 は どうしたも 三尺一寸五分の三種に分れてゐま

肉類消化の不良

【答】 病名に脳尖「カタール」 **総精核には貴下の例の如く客車を 膝結核の初期)だと思けれます**

あり或け初めから終りまで一度も

本田建議氏 外科 **基**度性 外科 **B**度性 小兒科 **B**度度 小兒科 **B**度度 小兒科 **B**度度 小兒科 **B**度度 大科 **B**等等 一种病科 **B**等等 一种病科 **B**等等 一种病科 **B**等等 一种病种 **B**等等 一种病种 **B**等等 一种病种 **B**等等 一种病种 **B**等等

顔を黒く

ち飲酒、吃園、放粧生活を促み、

ヶ月頃より鼠の田る方より丁皮

します、治療法を致へて下さいが、顕常をとりますと、又所致が、顕常をとりますと、又所致の他手足に異移が用てなか!」

【答】 尿道口が音がするのでは 酒井病院長

け、硫黄泉の湯に抑入りになって はり想物です、根氣よく、栗をつ ります、又、難に田來ますのはや

何病ですかまた病状裂化するで、一般が類りに用て困り居ります、九度七分の高熱で寒さを整ゆ、九度七分の高熱で寒さを整ゆ、



内科 | 日本

酸型で開墾の類化でこんな事から ありまずまい、膣の方から放風の **皮能でもらひなさい、合物部の**

はれます。本稿の競法としては日

本田博士

夏のすだれと衝立

今年は變型が少いやうです

れは前に述べたやうな原因で不・和動師を遵するものと一直りある。特である(簡単は王野暦代別別カメのとであって、こもの(ロ)念に遊器し、離恋な下ったりする故に、素人線市と報道はよことの企賞りとは急・他の(ロ)念に遊器し、離び下ったりする故に、素人線市と戦師しないといけない。 爽凉の氣を増す

いて貧へば、復度が高まり、他的しゃ、天ぶら、海老、蟹、貝類などいて貧へば、復度が高まり、他的しゃ、天ぶら、海老、蟹、貝類など とくは衛士ないで聯合ですことは「頭筋、鴨・鹿の食があって養熱をとくは衛士ないで聯合でする。 とり 一般は(1)食欲不扱、や、天子ら、海老、魚、「真和など」(巻) 世 いいカフェルの初卵の磁

は更充分で御磨います、翌年御使

該 飯塚勘一郎

入院 隨意

(京城三越四階宗兵郎調べ) ます、そこで玉子の殷をむき、 中盤戰への火蓋切らる

世一尺五寸七年、二尺三寸七分、

【名】 日光治する事が設施即 | 動散歩や冷水機線の離行も

ち

を思はれますので、

基のまし放任

腰が痛む

【答】 病名は神経球融症にと思 【答】 子宮位位の異常即ち後配 別場方面の發育が悪い様ですね、 と内膜炎がある盆でせる。又子宮 酒井病院長

ニッサン王 ーニツサン

レコード・ニッサン

星・ニッサン日



澱粉消化不良は

大膓カタルに罹り易り

夏に食當りの多いわけ

國から五十國まで解以は、よ-は例年とは飾り變ったところは



【第三局】

最加松



京城 支店

> 九州郵船出帆廣告 (用荷條專用電話) | OH

癒治男

RE

あて優秀なものである。

東一内服築に見る如き胃腸障害の副作用はなく極い一内服築に見る如き胃腸障害の副作用はない。 尚善洗滌も行はれ再發の危險を絕對に伸はない。 尚善に 水菌の内部 使入は防止され、 又尿道の殺 る為めに 淋菌の内部 使入は防止され、 又尿道の殺 の 一 して此の 層治効果は 内部より 外部に向つて 及

細に殺除され、濁尿も清澄となり治癒に至る。子宮内膜、卵巢等深部諸器管に潜伏する淋菌も微

を利用して體內へ隈なく흤透し、その强大性を發展力を設定し、場合の強力を表している。

揮する故に尿道側管を始め膀胱、攝護腺、副睾丸

樂器店

有じ、森物登現に高飛ばがない。 一角にして治淋の原常なる段質、消耗、利風、吹動作用を作っ向にして治淋の原常なる段質、消耗、利風、吹動作用を作った。

の銀の薬効をその極限に發揮する超微粒子

(コロイド) 狀化する 事に成功した結果では。即も

銀内服薬パロールの

獨得優秀な効果は

代理的野口商へ

第三器丸出

よに化服内の

の不色不便、苦痛は如何とも一然るに免験も少くなく、殊に使用上。更つた。て消崩を内部に侵入せしめる一界の主

重つたのである。

京都帝國大學

化學研究所の輝く業蹟

書だ一面的な應用に限られてゐた。 すに内服化する事が全然不可能であつた爲めに、

で用係を内部には入せしめる。 素しく新も使用不熟練によっ。 をして新も使用不熟練によっ。 を面何に意理するかく即来替用される結果、開発技術力に、つた。 並に旋返の治滞薬物製 加の間に外用局所列として使、なし軽く側に遺憾な状態であ

に方つては、今日までその獨自の薬効を失はしめ事は醫薬界の定説であるが、然し質際上の薬剤化毒力に富み、治療効果も亦迅速、强大なる毒のに高み、治療効果も亦迅速、强大なる・一般のでは、一般の治療剤として最も殺菌消

避優秀連絡船

表版图显描记

京城南大門通二丁目百四十番地ノ一 會世 朝鮮殖 產 銀 行

除法……

のこにか油器がめつきる

五十五錢ョリ

惡深

化部

再殺

で 酸を防

止成して

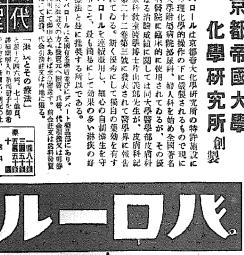
∧B8—10

日本油脂株式會試

贾元大 木 合 名 會 对 假拳大阪七七九五番。衛騎北西三三大九番 大阪市 東區 淡路町(大手横西詰) 規将東京五四〇番・代表電話神田 二〇五番 規将東京五四〇番・代表電話神田 三〇五番

玆





法と妓に推奬する所以である。

只都帝國大學

奬する。 疾治癒の最捷路の選擇たるに外ならない。敢て推 称作用を發揮するメロールの特質を認識するは掛 斯く獨得の處理法によつて製造され、獨自の論

(製法特許)

江原道督勵

「舞場風の萬分の一にも駅い奉り

一個国の重要なる一員とし

棉作肥培週間

工會議院第二合議員で開催、江田 からを来、事務前職及び総党接承 耳を決定して矢妻三郎北倉 た、動會は中九月午前十時から東級商 郎廷の総邦について光石蒸業裕立 及び副党長を指し十三年度総党員

から宣集、事務計職及び総党兼算、革を決定して午後三時間会した。

滑側 から「名)未定▲ 評議員

から五氏(未定)▲幹事(赣菜保安、地方の五課長と銭菜者側

荣、 大潔源七、 髙橋省三、 村正轉、小林平男、越官頭太郎

方検査規則による繊維の検査は 手機によりこれを執行しや査は 風上り日夜絵の間、検査員構 気での他日むを得ざる事由によ り修確を行ふこと能はざる場合 比近らにその冒近知事に関ロで

なほ役員は左の通り

(十名)江原道虚荣、土木、山林田長白羽線山大阪郷七氏▲理事 一会長 宋文萱遊童郎女 ▲副会長

(三名)與田內蘇郡長、山村春孫

趣明者、佐藤賞、題田正洪、 野正一、鍋店朝後、中村俊、 (酸起人 全郎士三名) 岩屋信 |既報、江原道の韓雄によって建て | 素協會長ほか来致も多数列席先づ | 限して総合を終了、直ちに許護官

独成準備中の江原道構造協管制立一十時から發起人會を開き臨田内訪|に移って会長(宋文肇聖英田北)

少として江原道では世八日から | 微微な七の 使を發起. 日間、木 | 複数人の 控機だっ いで 金須菲(春光) 東端変越の場態強化の | 対象数の三部長をはじめ、光石庫 任、別被き午後 | 時から続けに移) | 準的の実新化産業、整田内緒、山 | 等について説明あり、先行員を選

七年第一歌に指編者歌を加へ反一郎、村上政師、被多江技師の能蔵「定象及び事業和者の徒能請員を選出者を第一回権作即総管理選問と 序から 石田鏡山聡光、『沿田武江』(代理)の音解、本戦の衆辞があり

七月六日午後四時

仁川公設運動場

【光明】 観川部内では至る歳に組 「誠だしく前の不足を告げ残さての教室」 まょ面に着くものもある有郷で「教明が発生して結死するものが多」まょ面に着くものもある有郷で「

鎭川郡下の農村憂慮

招聘野球

催主社報日城京

に静る光奈であります、長里的 なるないを見てしむただけでも

ですっさぞかし黄泉の下に既

発展やる本日のこの光奈を喜ん たが解論退命に外ならぬので まるむ一旦一後四段にくなり

と、思ひます、私はこの

4から悪難成战に堪へない交第で | 物並に罹病並の技取、堆間並に揺

ら自作歴の使命、産米増加等につ

【清州】既報、墓園臣民に立ち汝|夢を舉げ墓園臣民として韓國の旣|廿八日午後一時中から前州邑西町

東久邇賞和殿下より鉤下脚品を即一つてゐる、即ち郡、鄧問替、面職「好搖面七名、地正面二名)が出路

常収極の地加に一だんの努力を抽

五名、概當面七名、所草面入名、

(歌の東唱を得ましたことけ) め、中郷、除草制引、異品種他作 後行動に入り近院紡織県末井手かの屋屋を着ましたことけり め、中郷、除草制引、異品種他作 後行動に入り近院紡織県末井手かの屋屋の東海側前の

ラ酸型の飽きものに関し歩くも

安島治師学に関する時下間があり

次あらせられましたので臨んでこ

れを頻受し、取散へず私上り御禮 一折を御下貼あらせらる、日御か

|万事中にて脚沿人を通じ投くも

部本で参加へ申し上げましたと | 興御浴の上回消防手に對し御至子

身の上にまで御心を留めさせられ、只々恐怖感謝に事へない文章であ ましたのでせら、「既に一道師手の一を言よいたしましたが御仁慈の程

とと対し恐酸に堪へず遊ん一ります

亡兄もさぞ感激

作的行合社會を開催、即內一萬二

三千の信徒を一丸

意宗教報國へ

清州郡内の基督教各派團結

地方聯合會を組織

千戸の中堅場農気中から避ばれた

安藤消防手の喜び

・・キ印と対明、平東書も科理でも 同歌観山画鑑金里遊光作(*1. レンド)

四滑と僧様昻藤に備へ且つ配産物

三陟郡の沿移・完了

することになった、即ち堆職者産

開豊郡下の自作農

さんすー脳張りで一向要領を得ず 者に突き困した、なんとこのお大 めるのでさては無数飲食者と平壌

くくの調べたところこの男は大

消防協會でも表彰

条第に基されてよる廿五日現在で せしめると共に七月以降九月まで した十分の三分を情間に取めてこのに変態してあたが、最近一度の の鬼記事を増下げ又は修理を完成 てあるが、毎年支持面積から収録の発展が立て、最近一度の の鬼記事を治すていた。 とれているが、毎年支持面積から収録での実施を終く 下れます。 【開致】間豊郡管内に於ける首作の保険は五天年日に建していた。

南如何によっては今年は例年にた | 貴の塩肥を目標に草地を取行、こ 郷内金香の珍珠を終り、今後の降 | 三ヶ月間、一日一テア主義で元百||降雨に題されて去る廿五日現在で | せしめると共に七月以降元月まで

一れがため打合せ調智、夜間調話及一模様である

傷を翻し篩野神野南に立ち大作を果して聞れば愛見「咸興」二十四日附本紙北蛇城所報――我が子のむ

有難き御沙汰を拜して=

出版。 調査配成下側前還に既し一で窓客申し上げました。 休るに成一かに建設せしめ又一般は家には人 笹川咸南知事謹話 表別を施用せしめてゐる

七日午前十時から那既會議室で自は益々重大なる近視原州郡では山 【原州】戦時徴制下に設有の使命 農打合せ會 原州郡自作 存めや感げやの大阪駅ナインニー と代金を翻水・た路一文語「の町」

時間機に田舎よりポット出らしい一多めたが、劉仲局、金組に按ける 至期一時ごろ府内大和町北京日坪。では「脱穀或は各戸を訪問し「職務に「子婆」キ甲のお不成―― 廿二日」に松州金組、『韓紀見』院談、無塾側「「『韓』 を) キョウコ: 北後四班行在 在此に此會

對し銀盃一箇を贈ってこれを表彰した《寝風中火が 会の義児有院手或無所軍登通一丁目盤脳安難戦尾氏要犯前保者(ご)は既に空」う該と化してあた概私な 食成南聯合支部でも安産者尾氏の旺盛な消防精理 た言上したところ漢、師司権あらせられ、廿五日丹 (三)の命特な行為は東久連宮妃殿下に針 - 御側近む 光祭の御下門品を郵受した安康さん。右は市山成興 成則、母孫者長を終て無達式を崇行した。なほ消防監 菓子一折御下場の御か注もり、廿六日朝御出盤の後 び裁與へ御成りの前、毎川知事に對し御見舞のため

週間中になんと十四割も増加

春川局窓口の調べ

世七日來春午後七時から活幹部は城土木建築業協會長伊達四韓氏は

伊達氏招宴

似について詳細の説明・指導があ に惟行祖合を設け戸別割を構型に良して一丸となり町祠又は脈竹谷 間に入ると共に各金配機器を總頭 貯蓄者強計強に順應して廿二萬餘(春川)在原道における六百萬間

院高報國を融行したが一方発川並

活用中の成和は左の通り ・ 一部の大きれた。 ・ 一部の大きれば、 ・ 一をれば、 ・ 一をれば、

本別九字一投である 大別九字一投である 大別九字一投である **ラの増加に過ぎないが口敷子六 全食用脂の糖代に邪魔像技師を選配にかいつてあるので週間中機 位にかいつてあるので週間中機 位を対し京級に続ける朝鮮聯へ承用金融組合 先つ質行組合設 弘文を読みし京級に続ける朝鮮聯** 百冊四件、金額五萬五千六百六 第、ついて存役収組の件を決定の「もものがあつ」という合金に取り続代に乳壁検が動を選(たが氏は江流流内部形式となったのでもつか 江原道各署に 實行組合を設置

たが、 曹任養購 合を設置するでう廿八日各階校志 道醫務部。在管上各層內に實行組 て通牒した具體的方針としては從 【春川】貯蓄報園をめざして江原 一意貯蓄報國へ邁進

來の蘇納貯金を實行組合に会流せ あその貯金額を組合に積立てた

部的進展に伴い能来戦用にしか、 【春川】東海岸における源葉の東 保護者、無温等の支持には除外例と見聞とし、但し國佐又は能数、 漁用繩莚檢査 規則施行手續 江原道訓令

原道鑛業協會

京城で晴れの創立總會

宋産業部長を會長に推學

単、原底面下座底里、適川面由車、原底面下座底里、奥一面市川

使用されなかった鍵延が飛く魚燈

【游珍郡】群珍面竹邊里、阿面色內里、北面寫邱里、沒滿面鳥 由里、宪娀寅宪城里、本海面鳥 由里、宪娀寅宪城里、本海面鳥 面方河里、江陵邑鑑町。玉窓面面方河里、江陵邑鑑町。玉窓面面方河里、江陵邑鑑町。玉窓面郡里。 沙川瀬里

翻進校会規則施行手機を遺跡令に対鉄産業部では今度初めて江原道

の需要益す説者するに伴ひこれが の概律をも表配者強して来たがそ に至ったので道では更にこの方面 物包装用として多量に供給される

尚賀規権の統一を関るの必要から

から資施することになった

よって左の通りに定め、七月一日

▲ 金北俊氏 (新忠北梁東官) 七月 日清州蔓京城府阿親町自宅へ 日清州 東京城府阿親町自宅へ ▲摺澤永同郷守 廿六日東京から

源方面出張中の處す七日脳任 ▲鄰意丞氏(永南第二小校訓得)

に依る御建にあつてはその許可正否、規則第一條第一項第二號の阻査、及び収入證紙提示領の

一般: 時の昏眠を知へて各地に睽眈 南方面に風をを期してゐるの母走を聞るため堆肥の母走を計 200%の自然地蹴を強調して質、私 【秦川】江原造では金肥の脱給不一町間物の肥布等によって指導の能 堆肥の増産奨勵 一日一チゲ主義で九百貫 江原道大童の指導 威を計る一方自給自足主義をとり

非

Ø

追

は

學

つて

【毎眞はその後登式】 羅中生變死

の一般の大男康雄君(暦中四年生)は た、同家では不成の災危悲吸にく 部で岩に打ちつけて即死し、死時 授家の結果二十七月朝二時競見し 折轄の時化で大波にさらはれて頭 宏仰岸で貝流りをしてゐたところ一十六日同僚の今村君と加城面前 「稻南】邑内總道最長宝튫石正康 『方不明となったがその後死體

かに有利なので希望者が撤出する己所有になるので、小作器より表れが二十年を經過すれば完全に自

公登堂に招待し就任披露宴を張つ丁餘名及び在春有志新聞賜保養をか折稱勞働調整打合管急加養百七

た全部が皮下に溶け

して下さい。伸ばし

く平均にお肌に伸ば レートタレームを適

再換金を行つたときはその順手十三條及び十四條の規程により を第三魏被式によりその邪度知

ア等も一掃され、

作用を開始し、小ジ 込んで、活躍な美肌

晴しく自粉ッキの良

いお肌になります!

檢查施行場所

お化粧が誰がにもり 行に崩れれ、凉しい

常時の女性に調和し ケ たく世上つて、非 た健康美が鮮やかに



口. 類紅 紅

テステステア 紅口 デジスニ 部 紅翅















の輝かいレート粉白

さにつけます。粒子 重ね年らお好みの漫 アで輝いのを裁唆し

レート粉白粉を、パ

肌に近い色の

粉は、キット滑らか

と、ムラなく良くつ





庭河

もひがよくて樟腦ャケの心配がなく、

且のナフタリ

O

効力と云

に包んでありますからその.ホドヂンは新案特許 の穴の. こい。 八ケ 月以上十ケ月位 に強散して不經濟にな ロハンを破つて御使用な

保ちます。

と必要以

ンの加く惡臭に染まない事が殊に特長で

句ひと云ひ名實典に虫よけの王と云はれる

オデ

ホドデン本舗の 高級 ゑリあか 取リ

滿足が得られます。

すから、従來のベンヂンや揮發油こは違ひすばらし くよく落ち、絶對に生地を傷めない新案のゑりあか 近代化學の研究の結果、 創製された矜あか専門品で

半あり、ネクタイ、帽子の脂シミ等に御便ひ下さ

い。よく落ちた上にスガノーしい香氣が残り必ず御

全國、栗店、化粧品店にあり

9月和・六五 中 類・凹O



チンは陸軍被服廠 した信用ある の御用品を 事實特許品です 一般御家

▲ナフタリンは餘りキキメがない上に値段が從前の三倍にも暴騰 新案特許の穴のないものをニャ物と知らずに買つ 確子瓶に入れた無包装のバラ物やセロ て迷惑を蒙つた方がありますから御注意下さい ハンの袋に

理想品であります。

してをりますから値段から云ふても**ホドデンが一番御徳用**です の13以下値段は樟腦 價 罐 入 五十銭 型德用罐 一 則

陸海軍御用工場 金 星 商 會 星 會

官邸(『遊)が公園に

府民に公開される生ける統治史蹟

一輪宇の間、朝鮮統治の商泉と統置、恩督の住居として星涓五三年總督府政貿施と共に元代の

とする計量が適められてゐる。

完善 として四半世紀に見る学島 官邸の本館は「朝非總者府々制記

住現在の原則記念科學館及び

後四時ごろ張り込み中の森州通り

||一味のあるのを探知、 廿九日年

心を唆り1間位の物を七十五回

小質報者は手持品に限り脱資を許

れ知覧業者は一切脱りを製まされ

加工したものの五種を除さ織製品 浴衣、轄物の反物、晒、タオル、

デビューさせるはずで、取内

が城にはまた響かぬ

五百七十二月に強した

で内地と足並施へて微製品を続止

チオ體操

松の實金工権

假乘降場二つ設置

十七日總督府に通知があつたてゐる管同館より外務省を通じ二 **衛日本大便館の援助で手筒を受け**

ん息・神経痛や

中風·高血壓

なで潜不り

因

-から治療する

今津博士の新しい療法

肺病は夏に治せー

用平原那生れ住所不定無職裝用

が殖之

· 秋 訣

海里大型 黄金町丁目 \$18,000 朝鮮ビル前次に

淋疾·微量 男女

轉落の歌手

ル萬餘戶に達す

五三/二地塊或價本日中京報 屋 久 富 景間 七二一六・七〇五二甲基苯酚 三五日丁一局新國督司 申收司 居支 音 〇 三 人 目 各 日 居 国

空襲! 昨次作列中デモ空襲! 昨次作列中デモ 中内四一丁目 (1000人) マーナー イ代田 グリルイ サイ 代田 グリル

真の冊子選呈(無代明語)

|動物・其他有益記事滿載||比較・養金の十倍活用法・整置た大

畔南山眺望絶佳無二の理想郷

十四ケ所 東鐵管内で

許にこれがありましたので機械が

遂に泥を吐く

院長層學博士織田正德

不可深的

海織田病院

前の防空部線においては家庭防

戸を探戦として115次組合としを駆動を別り、利力を行うとして155次組合とは五戸乃至 単合の粒成促進がなされてゐる んたれとも養務難員の症役の際級、器にはズツクの感差報が風爽と狂・ಘをなさぬので、舵から、運動用品の炉電鏡鏡の選・塞に難じて現在のものと引換へ、「茶を糖に代へるた阪天路機製一級牽接案のズツク線」を事にたり、既に着々製造中であ「が鳴へられたが、頭に、大跳省の下ມ家と運動、大|配用の皮鏡を全部ズツク裂に改め||標略もズツクにす

便用館康命と相次で重請的源の直 | 信局でも頻繁に顛ြ置これまでの點| 伊ひ現在鮮内二萬の悪信假署具の | して内地では郵便ポストを蛇銃ニ総材使用線は、める作戦、総要益 | は鯉に泥鰌たるものがあるが、| 塞一塩することになつた、たはこれに | められてゐる、また峻前院に対機

郵便の御用る代用品時代へ

信局でも関策に順階これまでの集

ある方は 出川アスピリン館の一 記は、よく神師師の場 記は、よく神師師の場 記は、まく神師師の場 では、まで 香しく安 香しく安 香しく安 **愛作の起った**時にノ

人持らくるしまささる 福見をなりられ ろくとかがだる妻の 世人 中古ミシン高個貿人 南希望の方は神一報次京楽上 京総選部式ノ武七 柏 商 店 の大いずま在が大。3 三三四のまたが、1 日本連条の地域では、1 日本連条の地域では、1 日本連条の地域では、1 日本には、3 三三四のまた。1 日本には、3 三三四のまた。1 日本には、1 日本

東京神田花房町山路帝國堂原大方人人日之月二月五月

練習艦隊歸錯

馬力)より4吋(四十馬力)まで各吋各段多數在庫有

同歴多段タービンポンプ

主密閉通風型 安川モートル直結

京城。简简町6 秋友商行機械部

 定火管制の準備はよいか……【防護国員の活動】

陳智第一日 のサカ日子 る防空遊びの検査と家庭防御組合

年度第三国防空訓練演習の

昭和十

長期戦に備へて京畿道では 家庭防護 を中心に國民防空の護 りの 完璧を期

も自然養真炭栗殿に脚せ器し南苑 | 金として二百回を套託した思規府政江通士「番地山地登氏は | 氏は亡父の忌明に本町署へ同防網 京城出身の山地氏

時間災を

周年、最山河の異郷に活躍す 本社へ寄託

戦線から献金

精神聯盟結成準備

る大公園とするはずである。また

尿城の町會改革

院◆元 缩

过話本局 2 4二三四九番(自宅) 直域府托伽町(本町四丁目電車終點)

名

文章では東部の 横金町二丁目一四八次章では東部のり 横金町二丁目二所地 井 屋 娘 中本二三四四番

注 我 生産事果部域科 ・ 一大肥やあれ 京城府本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二 ・ 公認京城市本小三ノ九二

は、 はの方は、土地約二百年別様のが 本は三〇九〇帝別様の本は一人では、上川松島版別

京 (大阪の日 区) (大阪の日 区)

特別案內 至急採用

京城本町二京城本町二京城市1年後三時東京城市1年後一時電平後三時で1年 機村木時計店

君は戦樂戦のお時をおぼえてあ 横井は笑ひ出した。

> 美 繪

に遊ぶ事が目来て、毎の若姫町郷「お時に遊ったのだ。これも偶然

数型つてあるのだと

静田 ろ山 养風事御枝 [458]

本官の偶然なんだな

の方でもお互ひに1人の概念を答った。 五五(束)カレント・トピックスでもお互ひに1人の概念を答った。

偶然にしては、因縁の深すぎる 腕を組んでうなつと

君は又どうしてごんな事を知つ

お徴の方では、もうちつと平分の一八・〇〇(東)答語

はすはないおやないか、君がお時「「同年に重れてある」 「何を思び出した人だい、密れる」「二十四か」 てゐる。 「電子と同じ年だよ」 「その時に 遊れた子供が 男たの 【禁無斷上演映畵化】

最近になって二人の間に問題が浄 仕事の関係から、漢子の音楽

(ロ) ほがらか部隊

被獨認一郎

「何を思ひ出した人だい、忘れる

聞いた時には、假も口がヨけない 改殺が深すぎるので、初めて話を 「偶然と云ふにしてもあざりにも 「猛と漢字とが精戦をしたい 「どう云本問題だる

うらるだった。

東京語中佐 川島 四郎 11・00 (東) 幼兒の時間 とし音楽 子供の音楽音 か な 操 教験園 設(九)風湿炊事に就て一〇(皮)家庭講座・桑瓷 00 (城) 衛生メモ・日用

ラセル作曲 学教樂 玩具の兵隊の[育進 小舟が行くよ (ロ) 梅時 四・〇〇 ニュース(無金田・清津)職業紹介 六月の婦人界 石井 領・四〇(東)婦人の時間・四〇(東)ラデオ糖類・四(東)ラデオ糖類

「どうだ難いたらうい

横井は呆れたやうた道をし 一郎、そりやあ、お互びに自分

四八ページ)類く日本(五) 変の部

お領でか中だった。
(数・一、「きうだったかなる」
を領でかれたってるた時分に、仮も
「きうだったかなる」

あの時に、お時が蛇蜒してゐた

横井はお弦の箔面に直つてゐた

「遊ふ、何にも知らずに愛し合う

ちの素性を知り合つしてこれに

朝(2)任馬の道(さ

ねんねのうか(ド)最高

おぼえてるとも、君が聴情におしけたものだ、運命は二組の愛人を「進たと云ふ事も知らずにだた」

し、藤村は繊維配のお時に命を賭し「僕と君とが、昔からの親しい友

二三四五六七八九十二

古 亭

志 古

関(1)の如くやはり目的を達成

手を抜かれても

七』にコスミ白を包囲して発考

日若してれを超去すれば、黒「る

さた銀三二で「カノナニ」にト

て上連に模様が限ららと近ふので|

★は、果は「カノ七」にコス」上下の連絡が保て、みる意味がある。★は「カノ七」にコス」上下の連絡が保て、ある意味がある。★のの登録を呼止し、思信からも

ノナー」に在る方が左邊の白が中 在るのとの相当であるが、勿論「か

赤岩嘉平氏 藤本源市氏 **盐 夫 七**

七」を誘導し異「るノ六」にノビってり集二二に因って自「をノ

六・二五 ニニース 七・二〇(東)朝の音樂(レ 朝の部 (京) 朝の修養 四、四無山「サキソフォンの し、原劇「サドロ」より印度 ピアノ伴奏 武郷 一武 (天)サキソフォン獨奏(東)時報 畫 の都

午後一・一五 家庭の時間正午(大)サキソフォン復

の暦・翌日の潘組・地方へのニ

IIIO(果)時報・ニュース・日の丸行連曲 ユース解説・気褄近戦・

午後〇・三〇 ニュース・確原傾値段 語・宝山) 乳鬼の祭養について 一五(城) 家庭の時間(朝鮮 「売等料」時事解析「六月の田」・〇〇(東)小學生の時間 環境領土 李 聖 原 V V V ₹ = 0 八・〇〇 大衆諸座 |六・三〇 頭照関 八・五〇 ラデオコン h - 0 10.10

午後二・00 (城) 旬 あずのきくもの 日(金) 3

大新町公政球場上月中職一期之四・三〇 野球試合復況(※山) 過過(存城)



五四三三

はかれを 大芸古丸

日意表に出づ

黑沈着に事を構へる

評

七段 瀬越

を疑って、白矛「い」にマゲッケさればと云つて同園県一の附席

白に手を抜かれてゐて、異に昔い

る。因つて悪一が成立しないので

見して二四と受けたのですかる。

なかったにしろ作戦といひ讃みと

白二五はヘンドルを誤る-

作戦を弱中に描いてコニとトレ

はず自に四、六とデギられてるて

とノブかれ思三にナラんだ時、掘れいで黒一とコスんでも、白に二

泰岩間(2)即ち本語白三三二



八・〇〇 (大) 浪花師《幸子 四〇(東)季節の手帖ッ夏に三〇(東)尺八 國木田獨非作「武藏野」

が缺乏しがちであります 御老人の身体には含水炭素と いる製造素

◎家族のお方も左記御一籤の

うへ御注意してあげて下さい

の就

ますが、これには種々の形のものがありまして、その中の一合水炭素は主として精力(エネルギー)となる榮養素であり 常時の唾液一蝘中のプチアリン含有量は、 粉を若い者のやうに充分に身体の為に役立てることは困難な は少いのであります。或る學者の調べたところによりますと る役目をいたしますが、このプチアリンが のであります。 れらの食物を著い者と同量にお掘りになつ つに澱粉といふのがあります。 ンといふ酵素が含まれてゐて、これが澱粉を糖化(消化)す バン等に多く含まれてをります。とこ 何故かといへば、 澱粉は、 私共の唾液中にはプチアリ 私共の主食 ころで、御老人はこ 御老人の呼液中に ても、その中の澱

葡港美 萄

りますが、 もこれは含水炭素中、最も優秀純粹な形のもので、攝取すれ葡萄糖と果糖とは含水炭素に屬する榮養素でありまして、而 そこで、これを補ふべくおすゝめしたいの ふことであります。謂はゞ、これは旣に消化ずみのものとい 衰へと追ひたてられることは事實でありま 場合には、遂に病氣を起すこともあるので といふことであります。このやうな理由で、 ります。 た病氣にならないまでも、 ひどくなり、他の榮養素(脂肪等)との均 をまつまでもなく 青年では一〇・一五単位 とくなり、他の榮養素(脂肪等)との均衡が著しく破れた合水炭素の忌乏を來し易いのでありまして、この狀態が 3つまでもなく、直ちに膓から吸收されて精力となるといっチアリンの作用を必要とせず、且つその他のお化作用 赤玉ポートワインは唾液の分泌を 其儘すぐ役立つ榮養素なのであります。 御老人にとつて最も重寳なこと 赤玉ボートワインをお飲みになることであ 日一日と精力は不足し、 老人では は、その成分中の 促す等の働きもあ は、食前又は食後 すが、たとひ大し 〇・三〇三單位 御老人は、築養 老衰へ老

らる様お願ひいたします。 を補助食品として御愛用下 老ひて益々かくしゃくたら 素に富む赤玉ポートワイン ぜひかうした榮養

A STATE OF THE STA